

2016年度第2回アジア政経学会理事会 議事録

日時：2016年9月10日（土） 15:05～17:00

場所：東京大学本郷キャンパス赤門総合研究棟5階549室

出席：阿古、梶谷、加茂、川中、倉田、巖、佐藤、竹中、田村、永井、中岡、中溝、松田、丸川、三重野（以上理事）、大橋監事
欠席：青山、磯崎、大西、川島、澤田、清水、園田、高橋、渡邊（以上理事）、山本監事
議長：丸川理事長

15時05分に丸川理事長が議長席に着き、開会を宣言、倉田理事から、本日の理事欠席者が9名にて、定足数を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。その後、議案の審議に入った。

議題

審議事項

1. 2016年秋季大会プログラムの確定

川中理事より、配布資料1に基づき、2016年秋季大会プログラム案につき報告された。提案のとおり進めることが満場意義なく承認された。

2. 2016年学会名簿発行方法の確定

丸川理事長より、配布資料2に基づき、名簿作成に関するアンケートの集計結果が報告された。その上で、①全会員への冊子名簿配布、②希望者へのPDF形式名簿配布の2つを最終的な選択肢として、理事の挙手による多数決が行われた。結果、今回は②の方法での作成・配布を行うことが決議された。

3. 会員規則改定および会費優待基準の明確化について

丸川理事長より、配布資料3、4に基づき、会費優待の現状につき報告され、会費優待資格変更のための学会会員規則変更が提案された。審議による文言の修正を経て、変更案は満場意義なく承認された。同時に、下記の内容を議事録抜粋として記録し確認することが決議承認された。

優待対象となる者：

- ・大学院生で職を持たない者
- ・大学院生で奨学金や非常勤の塾講師などで生計を維持している者
- ・大学院生で日本学術振興会特別研究員（DC）である者
- ・大学院修了後、無職の者
- ・大学院修了した後、大学等の非常勤講師の職にある者
- ・当該年度の4月1日時点で65歳以上であり、定職の無い者

優待対象とならない者：

- ・日本学術振興会特別研究員（PD）である者
- ・日本学術振興会外国人特別研究員である者
- ・大学の助教、任期付き講師、准教授である者
- ・有給の常勤職にあり、大学院にも通っている者

※以上はいずれも、当該年度の4月1日時点の身分に基づいて判断する。

4. 次回檜山セミナー企画について

加茂理事より、来年度春季大会の開催講である一橋大学から、檜山セミナーの企画案が出ていることが報告された。審議の結果、同企画案の方向で引き続き準備を進めてよいと、開催校に回答することが承認された。あわせて、参加者を集めるためにテーマを広げる工夫をするよう、丸川理事長より要請することが確認された。

5. 入会者・再入会者・復会者・休会者・会費優待者の承認

阿古理事より、資料5に基づき、下記8名の入会申請につき報告され、満場意義なく承認された。また、下記2名の退会について報告された（いずれも敬称略）。続いて、会費優待申請6件につき審議され、1件を不許可とし、5件を許可することが決議された。

入会：陳艶、周俊、前原志保、南裕子、上原健太郎、上野正弥、張望、田中雄一朗

退会：関良基、張玉玲

6. 香港教育学院「香港研究学院」との交流の提案

倉田理事より、配布資料6に基づき、香港研究学院との協定文案が報告された。審議の結果、一部文言の修正が必要であることを確認した上で、倉田理事が主体となって原案通り手続きを進めることが承認された。

7. その他

なし。

報告事項

1. 2016年春季大会の開催報告

佐藤理事より、配布資料7に基づき、春季大会の開催報告がなされた。今回新しい試みであった3点、①要旨集を作らなかったこと、②共通論題を設けなかったこと、③サービスを最低限まで簡素化したことにつき、大過なく会を運営できたことが報告された。

あわせて、加茂理事より、樫山セミナーの支出につき報告された。

2. 2016年秋季大会の準備状況について

田村理事より、配布資料8に基づき、次回秋季大会の準備状況につき報告された。

3. 『アジア研究』編集委員会報告

中溝理事より、配布資料9に基づき、『アジア研究』編集の進捗状況、論説・研究ノートの採択率、特集企画の予定、英文での投稿、の各点につき報告された。

4. その他

(1) 竹中理事より、今年11月に韓国仁川で開催される AECF (Asia Economic Community Forum)2016 会議への参加につき、呼びかけがあった。

(2) 丸川理事長および巖善平理事より、加藤弘之元理事長の逝去にともなう、追悼の学術企画について説明された。2016年11月6日に慶応義塾大学三田キャンパスで開催される中国経済経営学会において、追悼セッションが企画されているが、これを現代中国学会、アジア政経学会との三学会共同開催とすることが計画されている。審議の結果、満場意義なく、提案通り準備を進めることが承認された。

(3) 竹中理事より、加藤弘之元理事長の追悼文の掲載方法について照会があった。

(4) 田村理事より、秋季大会について、非会員に討論者を依頼する場合の謝金および、懇親会の参加人数等について照会があった。

丸川議長が17時00分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上。